地方独立行政法人徳島県鳴門病院評価委員会 議事録

日時 令和7年1月21日（火） 19:00～19:30

場所 オンライン（ZOOM）

出席者（評価委員） 鶴飼委員、北畑委員、志摩委員、田中委員、土橋委員
（鳴門病院） 森理事長、他職員

議題1 徳島県鳴門病院第4期中期計画（最終案）について

（委員長）

本日の議題に入らせていただきます。前回、第4期中期計画案について鳴門病院からご説明を受け、委員の皆様にご意見をいただきました。その会議後も、一部の委員からは書面でご意見をいただいております。

今回は、各委員からのご意見に対する病院の考え方や、前回からの変更点を中心に、病院としての中期計画最終案について、鳴門病院の方からご説明をいただきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

（鳴門病院事務局）

[資料に基づき説明]

（委員長）

ありがとうございます。ただ今の鳴門病院からのご説明について、何かご意見、ご質問等はございませんでしょうか。各委員からいただいたご意見に沿って、大きく変わっている箇所と、少し変更にとどまっているところもあるかと思いますが、各委員いかがでしょうか。

（委員）

質問に対して非常に詳細なお答えをいただきまして、大変ありがとうございます。医師の働き方改革についても、多少、診療科によっては心配なところがあるというのがわかりましたが、そこに気をつければ、大体いけるのかなというようなところで、少し安心いたしました。また、看護師さんの採用は、他の病院でもよく聞かれますが、かなり大変なんだなというのが、また実態としてよくわかりました。ありがとうございます。

（委員長）

ありがとうございます。他はいかがでしょう。先ほどの委員のご指摘があって、修正された6ページの医師等の働き方改革への対応のところ、各診療科でA水準ギリギリの方などのご紹介がありましたけれど、実際、月に80時間超えて、面談等を行っている先生というのは、やはり何名かおられるのでしょうか。

(鳴門病院事務局)

現在のところ 80 時間を超えている方は、いらっしゃらないので、今のところ面談はしておりませんが、それに近い時間に達しそうな方はおられますので、今後も慎重に経過を見て、対象となるような方は、即面談をするようにしていきたいと考えております。

(委員長)

ありがとうございます。県内では、B 水準が県立中央病院と赤十字病院で、連携 B が大学病院で、そこではやはり A 水準を超えてしまう先生もおられて、結構面談を行っている、そういう状況でもありますね。はい、ありがとうございます。他はいかがでしょうか。収支計画などもだいぶ変更になっておりますけれども、特にご意見は追加でございせんか。

(委員)

特に追加はございせん。一応、収支のところも、数字を、ある意味小数点第 1 位を繰り上げたというか、そういう形で見えておまして、あとは、この第 4 期を走らせてどうなっていくのか、これから注視していきたいと思っています。ありがとうございます。

(委員長)

ありがとうございます。他の委員の方々もよろしいでしょうか。あと、この計画、最終案には関係ないのですが、先ほど少し医療ガスの備蓄のことでご説明いただきましたが、言葉の話なのですが、専門用語で笑気ガスという言葉はもう 10 年ぐらい前から医療用語としてはありませんので、今はもう TVR をやったり、無痛分娩でも使われていないので、大学病院でも中央病院でも手術室にもあまり備蓄は置いてないんで、そのガスに関してはあまり気にされなくていいのではないかなと思いました。圧縮空気はおそらく、少し鳴門病院の状況はわかりませんが、エアートームやクラニオトームが使えなくなるようなことがあるのかなと思いましたが、今かなり電動に移行していて、これもあまり備蓄を置いている備蓄量が、各病院少ないようですので、またご検討いただけたらと思います。

他になれば。それでは、第 4 期中期計画最終案について、評価委員会の意見としてはこの原案通りとすることが適当ということよろしいでしょうか。

(委員)

(異議なし)

(委員長)

ご異論はないようですので、原案通り承認ということにさせていただきます。

それでは、委員会としての承認を受けて、最後に鳴門病院の森理事長より一言いただけたらと思います。よろしく願いいたします。

(理事長)

[挨拶]

(委員長)

森理事長、ありがとうございました。それでは、本日の議事は全て終了いたしましたので、事務局に進行を移します。

(事務局)

委員長、ありがとうございました。今年度は、上半期中期目標、また、今回の中期計画の策定年度ということもありまして、例年より多くの評価委員会の開催となりましたが、委員の皆様におかれましては、熱心なご議論、またご意見をいただきまして、誠にありがとうございました。次回、来年度になりますが、次回の評価委員会につきましては今年の7月頃を予定させていただいておりますので、また時期が近づいてまいりましたら皆様の日程調整等、またお願いするかと思っておりますので、よろしくお願ひいたします。それでは、本日の委員会につきましては、これをもって終了させていただきたいと思ひます。皆様、ありがとうございました。